

コマーシャル ライセンス、OEM 製品、および パッケージ製品のライセンスのダウングレード権

この簡易ガイドは、すべてのマイクロソフト コマーシャル ライセンス プログラムに適用されます。

目次

概要	1
この簡易ガイドの更新内容.....	1
詳細	1
よく寄せられる質問 (FAQ).....	3

概要

このライセンス簡易ガイドでは、マイクロソフト コマーシャル ライセンス プログラムで許諾される最も一般的なシステム ライセンス条項のダウングレード権について説明し、このダウングレード権と OEM (Original Equipment Manufacturer) 製品およびパッケージ製品 (FPP) のライセンス権利との違いを紹介します。

この簡易ガイドの更新内容

この簡易ガイドは、2015年 8 月に発行されたバージョンの代わりとなるものです。この簡易ガイドには、Windows Server 2016 のライセンスに関する内容が反映されています。

詳細

マイクロソフト コマーシャル ライセンス契約には、マイクロソフトのライセンス製品の以前のバージョンを使用する固有の権利に関する記述が含まれています。これらの権利は通常「ダウングレード権」と呼ばれます。

マイクロソフトでは製品ライセンスについて言及する際に、「バージョン」と「エディション」という 2 つの用語を使い分けています。「エディション」という用語は、通常同時にリリースされる製品ファミリ内の機能的に異なる製品 (例: Microsoft Office Professional Plus 2016 と Microsoft Office Standard 2016) を意味します。「バージョン」という用語は、製品ファミリの異なる世代を意味します。(例: Microsoft Office Professional Plus 2016 と Microsoft Office Professional Plus 2013) 現行世代 (N) と一世代前 (N-1)、およびそれ以前の世代 (N-2) との間のダウングレード権は、各バージョンの同じ機能エディションに制限されます (例: Windows 10 Enterprise から Windows 8/8.1 Enterprise または Windows 7 Enterprise へのダウングレード、ただし Windows 10 Pro から Windows 8/8.1 Enterprise または Windows 7 Enterprise へのダウングレードはできません)。以前の製品バージョンの利用については、Microsoft.com のライセンス サイトの「フルフィルメント情報」

(<http://www.microsoft.com/ja-jp/Licensing/existing-customers/fulfillment.aspx>) を参照してください。

次の表は、コマーシャル ライセンスのダウングレード権と、OEM ライセンスおよび FPP ライセンスに基づいて提供されるダウングレード権の違いを示しています。

マイクロソフト コマーシャル ライセンス ダウングレード権

コマーシャル ライセンス、OEM 製品、およびパッケージ製品で提供されるライセンスの製品群別のダウングレード権

ソフトウェア ライセンス契約の 種類	アプリケーション ソフトウェア	システム ソフトウェア	サーバー ソフトウェア
コマーシャル ライセンス プログラム	<p>コマーシャル ライセンス プログラムを通じて取得されたすべてのアプリケーション ソフトウェア ライセンスにダウングレード権が付与されます。</p> <p>ライセンス取得日から 90 日以内にソフトウェア アシュアランスを追加できる OEM アプリケーションの最新の情報については、マイクロソフト コマーシャル ライセンス製品条項を参照してください。</p>	<p>コマーシャル ライセンス プログラムを通じて取得されたすべてのシステム ソフトウェア ライセンスにダウングレード権が付与されます。</p>	<p>コマーシャル ライセンス プログラムを通じて取得されたすべてのサーバー ソフトウェア ライセンスにダウングレード権が付与されます。</p> <p>ライセンス取得日から 90 日以内にソフトウェア アシュアランスを追加できるパッケージ版および OEM アプリケーションの最新の情報については、マイクロソフト コマーシャル ライセンス製品条項を参照してください。</p>
マイクロソフト ソフトウェア アシュアランスを 追加したライセンス	<p>ソフトウェア アシュアランスを追加したすべてのライセンスについてダウングレード権が付与されます。</p> <p>ライセンス取得日から 90 日以内にソフトウェア アシュアランスを追加できる OEM アプリケーションの最新の情報については、マイクロソフト コマーシャル ライセンス製品条項を参照してください。</p>	<p>ソフトウェア アシュアランスを追加したすべてのライセンスについてダウングレード権が付与されます。</p>	<p>ソフトウェア アシュアランスを追加したすべてのライセンスについてダウングレード権が付与されます。</p> <p>ライセンス取得日から 90 日以内にソフトウェア アシュアランスを追加できるパッケージ版および OEM サーバー ソフトウェアの最新の情報については、マイクロソフト コマーシャル ライセンス製品条項を参照してください。</p>
OEM マイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項	<p>OEM 版のアプリケーション ソフトウェアに関する権利は、OEM マイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項に規定されています。OEM 版のアプリケーション ソフトウェアの OEM ライセンス条項では、ダウングレード権は付与されません。</p> <p>詳細については、OEM ライセンス条項を参照してください。</p>	<p>OEM 版のシステム ソフトウェアに関する権利は、OEM ライセンス条項に規定されています。Windows 10 Pro、Windows 8.1 Pro、Windows 8 Pro、Windows 7 Professional、Windows 7 Ultimate、Windows Vista Business、および Windows Vista Ultimate オペレーティング システムの OEM ライセンス条項では、ダウングレード</p>	<p>サーバー ソフトウェアに関する権利は、OEM ライセンス条項に規定されています。Windows Server 2003 R2 オペレーティング システム以降にリリースされたほとんどの OEM 版の OEM ライセンス条項では、ユーザーに対し以前のバージョンへのダウングレードが許可されています。以前のバージョンがない新しい製品については、ダウングレード</p>

マイクロソフト コマーシャル ライセンス ダウングレード権

ソフトウェア ライセンス契約の 種類	アプリケーション ソフトウェア	システム ソフトウェア	サーバー ソフトウェア
		権が付与されます。システム ソフトウェアの個別のダウン グレード権については、OEM ライセンス条項の全文を参照 してください。 詳細については、OEM ライセ ンス条項を参照してください。	は許可されません。サーバー ソフトウェアの個別のダウン グレード権については、該当す る OEM ライセンス条項の全 文を参照してください。 詳細については、OEM ライセ ンス条項を参照してください。
パッケージ製品 (FPP) マイクロソフ ト ソフトウェア ライセンス条項	ほとんどのパッケージ製品 (FPP) のアプリケーション ラ イセンスでは、ダウングレード 権は付与されません。 詳細については、パッケージ製 品 (FPP) のライセンス条項を 参照してください。	パッケージ製品 (FPP) のシス テム ライセンスでは、ダウン グレード権は付与されません。 詳細については、パッケージ製 品 (FPP) のライセンス条項を 参照してください。	一部のサーバー製品では、ダウ ングレード権が付与されます。 詳細については、パッケージ製 品 (FPP) のライセンス条項を 参照してください。

よく寄せられるご質問 (FAQ)

全般

1. 具体的なダウングレード権と、締結しているコマーシャル ライセンス契約でダウングレードの対象になるバージョンはどこで確認できますか。

ダウングレード権 (以前のバージョンを使用する権利) は、すべてのコマーシャル ライセンス契約の一環として提供されます。ご使用の製品のダウングレード方法については、マイクロソフト製品条項を参照してください。製品条項は、<http://www.microsoft.com/ja-jp/Licensing/product-licensing/products.aspx> から入手できます。

2. コマーシャル ライセンス契約を通じて取得したライセンスをマイクロソフト製品の以前のバージョンにダウングレードする必要がある場合、以前のバージョンの製品を入手する方法を教えてください。

お客様には製品のダウングレード権が適用されますが、通常マイクロソフト ボリューム ライセンス サービス センター (VLSC) では、製品の現行バージョン (N) および一世代前のバージョン (N-1) のみをダウンロードすることができます。

お客様がダウングレード権により使用を許諾された以前のマイクロソフト製品の物理メディア (CD/DVD) を既にお持ちの場合は、お客様の裁量により当該ソフトウェアの以前のバージョンを使用することができます。

以前の製品バージョンの利用については、Microsoft.com のライセンス サイトの「フルフィルメント情報」(<https://www.microsoft.com/ja-jp/Licensing/existing-customer/fulfillment.aspx>) を参照してください。

マイクロソフト コマーシャル ライセンス ダウングレード権

Windows デスクトップ

3. Windows ライセンス製品の具体的なダウングレード権についてはどこで確認できますか。

ダウングレードできる Windows の以前のバージョンについては、当該製品のライセンス条項に規定されています。お客様がダウングレードに使用できるメディアは、コマーシャル ライセンス メディア（ユーザーがコマーシャル ライセンス契約を締結している場合）、パッケージ製品 (FPP)、または OEM 製品（ソフトウェアが Microsoft OEM システム ビルダー ライセンスに従って取得されている場合は、システム ビルダーのホログラム CD を含む）のいずれかになります。ダウングレードしたオペレーティング システムの使用には、PC にプレインストールされていた元の製品のライセンス条項が適用されます。ライセンスを取得した Windows 製品と、ダウングレードした製品の両方を使用することはできません。一度に使用できる Windows 製品は 1 つだけです。

4. Windows のダウングレード権について教えてください。

OEM を通じて取得した Windows 10 Pro ライセンスの場合、Windows 8.1 Pro または、Windows 7 professional までダウングレードすることができます。コマーシャル ライセンスを通じて取得した Windows 10 ライセンスの場合、ライセンスを取得した Windows のエディションの以前のバージョンであればどのバージョンにもダウングレードすることができます。具体的な製品のダウングレード権については、次の表を参照してください。

ダウングレード先のバージョン	OEM プレインストール版	コマーシャル ライセンス		
	Windows 10 Pro	Windows 10 Pro	Windows 10 Enterprise	Windows 10 Education
Windows 8/8.1 Enterprise			☑	☑
Windows 8.1 Pro	☑	☑	☑	☑
Windows 7 Enterprise			☑	☑
Windows 7 Professional	☑	☑	☑	☑
Windows Vista Enterprise			☑	☑
Windows Vista Business		☑	☑	☑
Windows XP Pro		☑	☑	☑
Windows 2000 Professional		☑	☑	☑
Windows 95/98/NT		☑	☑	☑

注：

- ▶ Windows 7 Ultimate へのダウングレード権はありません。
- ▶ Windows XPのサポートは、2014 年 4 月 8 日に終了しております。

5. Windows 10 Enterprise を所有している場合、どの製品にダウングレードすることができますか。

コマーシャル ライセンス契約で適用されるダウングレード権を行使する場合、同じ製品であればどのバージョンにもダウングレードすることができます。Windows 10 Enterprise は、Windows 8/8.1 Enterprise、Windows 7 Enterprise または Windows Vista Enterprise にダウングレードできます。

Windows 10 Enterprise の使用を許諾されたお客様には、通常 Windows 10 Pro のライセンスが付与されます。これは、Windows 8/8.1 Pro、Windows 7 Professional、Windows Vista Business、Windows XP Professional、

マイクロソフト コマーシャル ライセンス ダウングレード権

Windows 2000 Professional、Windows NT 4.0、Windows NT 3.51、Windows 98、または Windows 95 オペレーティング システムにダウングレードできます。

- 6. Windows 8.1 Pro および Windows 8 Pro には多言語ユーザー インターフェイス (MUI) が含まれているので、ダウングレード権を使用して、ソフトウェア アシユアランスの対象になっていない Windows 7 PC で MUI を実行することはできますか。**

いいえ、できません。MUI は、Windows 7 Enterprise エディションの Windows 7 で提供されますが、Windows 7 Enterprise を取得するにはソフトウェア アシユアランスが必要です。

- 7. ユーザーが Windows Software Assurance per User のライセンスを取得した場合、Windows のダウングレード権はそのユーザーのすべてのデバイスに拡張されますか。**

はい。Windows Software Assurance per User のライセンスを取得した場合、Windows Software Assurance per Device の対象となっている場合と同様に、そのユーザーのすべてのデバイスにダウングレード権が適用されます。

Office

- 8. Microsoft Office Professional Plus 2016 を所有している場合、どの製品にダウングレードできますか。**

コマーシャル ライセンス プログラムで適用されるダウングレード権を行使する場合、同じ製品であればどのバージョンにもダウングレードすることができます。したがって、Microsoft Office Professional Plus 2016 は、Microsoft Office Professional Plus 2013、Microsoft Office Professional Plus 2010 または Office Professional Plus 2007 のどのバージョンにもダウングレードできます。ただし、Microsoft Office Standard Edition 2010 にはダウングレードできません。これは別の製品であり、Microsoft Office Professional Plus 2016 の以前のバージョンとは見なされないためです。

また、Office Professional Plus 2016 ユーザーは、ダウングレード権によって、Microsoft Office OneNote メモ作成プログラムおよび Microsoft Office Groove ソフトウェアの以前のバージョンを使用することはできません。これらの製品は、スイートの以前のバージョンには含まれないためです (たとえば、OneNote 2007 および Groove 2007 は、Office Professional Plus 2007 には含まれていません)。

- 9. コマーシャル ライセンス契約を通じて、Office Professional Plus 2016 ライセンスを Office Standard 2016 または Office Standard 2013 にダウングレードすることはできますか。**

いいえ、できません。ダウングレード権により、ユーザーにはマイクロソフト ソフトウェアの以前のバージョンを使用する権利が付与されますが、製品条項に明記されている場合を除き、同時にリリースされたソフトウェアの他のエディション (たとえば、Windows Server 2016 Datacenter を Standard へ、Microsoft SQL Server 2016 Enterprise を Standard ソフトウェアへ) を使用する権利は付与されません。

- 10. Visio Premium 2010 にダウングレードできる Microsoft Visio のライセンスはどれですか。**

Visio Premium 2010 のみを展開し (つまり、組織で Microsoft Visio の他のエディションを使用していない)、かつ、Visio Premium 2010 のシートを追加する必要があるソフトウェア アシユアランスのお客様のみが、Visio Professional 2013 のライセンスを購入し、Visio Premium 2010 にダウングレードすることができます。これ以外の Visio Professional 2013 から Visio Premium 2010 へのダウングレードは認められていません。

マイクロソフト コマーシャル ライセンス ダウングレード権

Skype for Business および SharePoint

11. Skype for Business 2015 クライアント アクセス ライセンス (CAL) を購入した場合、どの Microsoft Lync Server 2013 CAL にダウングレードできますか。

ダウングレード権により、ユーザーにはマイクロソフト ソフトウェアの以前のバージョンを使用する権利が付与されますが、製品表に明記されている場合を除き、同時にリリースされたソフトウェアの他のエディションを使用する権利は付与されません。Lync Server は Skype for Business Server に名称変更されました。したがって、Skype for Business Server 2015 Standard、Enterprise、および Plus CAL は、それぞれ Lync Server 2010 Standard、Enterprise、および Plus CAL にダウングレードできます。

12. SharePoint Server 2016 に適用される特例はありますか。

はい、あります。SharePoint Server 2016 のライセンスを取得されたお客様は、SharePoint Server 2016 の代わりに次の表に示す任意の製品にアクセスして使用できます。

SharePoint Server 2016 ライセンス	ダウングレード先
SharePoint Server 2016 ライセンス	SharePoint Server 2013、SharePoint Server 2010、または FAST Search Server 2010 for SharePoint Server

この規定に従って、SharePoint Server 2016 のライセンスされた製品の代わりに SharePoint Server 2013、SharePoint Server 2010 または FAST Search Server 2010 for SharePoint Server の製品にアクセスして使用するお客様の権利には、お客様のコマーシャル ライセンス契約の使用条件、SharePoint Server 2016 製品使用権およびそれらの条項が適用されます。この権利は、当該 SharePoint Server ライセンスの満了または終了と同時に消滅します。

Windows Server

13. Windows Server 2016 の 3 つの主要エディションのダウングレード権について教えてください。

Windows Server 2016 製品は合理化されたシンプルなもの、お客様のニーズに合うエディションを簡単に選択することができます。Windows Server 2012 R2 は Windows Server 2016 ソフトウェアの旧バージョンですが、Windows Server のプロセッサ ベースのライセンスは Windows Server 2016 のコア ライセンスの旧バージョンではありません。ライセンスをプロセッサごとに取得するのは、Windows Server 2012 R2 が最後のバージョンのソフトウェアとなります。コマーシャル ライセンス製品に適用される標準のダウングレード権の例外として、お客様は Windows Server 2016 のライセンス コピーの代わりに、Windows Server ソフトウェアの以前のバージョンおよびエディションにダウングレードして使用することができます。ダウングレード権またはダウンエディション権を行使する場合でも、ソフトウェアの使用については、購入したバージョンおよびエディションのライセンス条項が適用されます。

マイクロソフト コマーシャル ライセンス ダウングレード権

取得済ライセンス エディション	導入オプション ¹		使用権 ³
	ダウングレード エディション	バージョン ²	
Windows Server 2016 Datacenter	Windows Server Datacenter	2012 R2 または以前	2016
	Windows Server Standard	2012 R2 または以前	2016
	Windows Server Essentials	2012 R2 または以前	2016
	Windows Web Server	2008 R2 または以前	2016
	Windows HPC Server	2008 R2 または以前	2016
Windows Server 2016 Standard	Windows Server Standard	2012 R2 または以前	2016
	Windows Server Essentials	2012 R2 または以前	2016
	Windows Web Server	2008 R2 または以前	2016
	Windows HPC Server	2008 R2 または以前	2016
Windows Server 2016 Essentials	Windows Small Business Server Essentials	2008 R2 または以前	2016

¹ 適切にライセンスを取得したエディションの代わりに特定の OSE で使用できるソフトウェアのエディションおよびバージョンを表します。

² 他のバージョンにダウングレードするには、適切なメディアとキーを所有している必要があります。

³ 使用権は引き続き、ライセンスを取得したエディションによって規定されます。

14. Windows Server 2016 のプロセッサ ベースのサーバー ライセンスからコア ベースのサーバー ライセンスに移行した場合、ダウングレード権への影響はありますか。

ダウングレード権を行使した場合でも、お客様がソフトウェアを使用できるライセンスに変更はありません。購入したソフトウェアである Windows Server 2016 の権利が適用されます。つまり、ダウングレード後のバージョンにはコア ベースのライセンスおよび使用権が適用され、仮想化の権利に変更はありません。以下の例をご覧ください。

取得済ライセンス エディション	ダウングレード バージョン またはエディション	適用されるライセンス
Datacenter 2016	Datacenter 2012 R2	Datacenter 2016
Standard 2016	Enterprise 2008 R2	Standard 2016
Standard 2016	Standard 2012 R2	Standard 2016

15. Windows Server の各バージョンに必要なクライアント アクセス ライセンス (CAL) または External Connector (EC) のバージョンを教えてください。

CAL および EC でアクセスできるのは、同じバージョンまたは以前のバージョンのサーバー ソフトウェアです。以下の例をご覧ください。

マイクロソフト コマーシャル ライセンス ダウングレード権

	Windows Server 2016	Windows Server 2012 R2	Windows Server 2012	Windows Server 2008 R2	Windows Server 2008
2016 CAL/EC	可	可	可	可	可
2012 CAL/EC	不可	可	可	可	可
2008 CAL/EC	不可	不可	不可	可	可

© 2017 Microsoft Corporation. All rights reserved.

本資料に記載された内容は情報提供のみを目的としており、明示または黙示に関わらず、これらの情報についてマイクロソフトはいかなる責任も負わないものとします。これは、ライセンスを取得した製品の許可された使用について説明したものであり、お客様との契約ではありません。コマーシャル ライセンス契約に基づいてライセンス許諾された製品の使用は、契約の条項および条件に従う必要があります。この情報と契約の内容に矛盾がある場合は、契約の条項と条件が優先されます。マイクロソフト代理店を通じて取得されるライセンス価格はマイクロソフト代理店によって決められるものです。